

日進市大学連携講座 2021/11/27

「風刺（サタイア）としてのサイエンス・フィクション」

講師：映像メディア学科 講師 柿沼 岳志

SF＝サイエンス・フィクションはそのまま訳せば、空想科学小説ということになります。その言葉からは未来的な子ども向けの冒険活劇が連想されるかも知れませんが、SFはもう少し広い表現力を持っています。本講座ではいくつかの名作 SF 映画の紹介をしながら、その可能性に迫りました。

受講者アンケートまとめ

参加者 6 / 回答数 4

■ 受講された感想

- ①とても良かった 2名 ②良かった 1名
③あまり良くなかった 0名 ④悪かった 0名 /未回答 1名

■ 今回の受講形態（オンライン）はいかがでしたか？（オンライン参加者のみ回答）

- ①今後も活用したい 2名
②オンラインでも、視聴会場で聴講したい 0名
③オンラインなら受講したくない（講師と対面が良い） 0名

■ 今後、大学連携講座に期待すること、感想等

○大変興味深く聴講しました。

自分が視聴したことがあるのは「第9地区」「宇宙戦争」だけですが、単なるエンターテインメントとしてしか視聴してなかったので、ご講義いただいた内容を念頭に他の作品を視聴してみようとおもいます。

ちなみに「ジュラシックパーク」や「バイオハザード」などのバイオテクノロジーの発展を基盤としたSFは、広義の「ロボット」に含まれますか？

今後、映像に関する講座として興味があるのは、

- ・映像のメディアの発展史（絵から動画）
 - ・CGや特殊撮影の種類や方法
 - ・「サブリミナル効果」の種類と有効性 などです。よろしくお願いいたします。
- 今回の講座は、内容が学問的で、もっとブラックジョーク的なフランクな内容と思っていました。
- SF映画や本を読んだり、見たりは楽しいです。風刺という見方があって参考になり、ため

になりました。

- SF 映画に興味があり、前のめりにお話を聞かせていただきました。まだまだ作品がある中、継続講座を期待します。
- (期待すること) ニッチや誰得、マイナーな講座の開催を期待します。(以下、例)
 - ・口笛講座
 - ・音の学問(歌と詩は何が違うのか、音階とは何か、など)
 - ・芸術品(絵画や陶器等)の真贋(プロは何をどう見て判断するのか)
 - ・プラゴミ削減講座(行政・市民は何をすべきか、何ができるか)。
- (期待すること) 先生の専門分野(法律など)で、初歩的な事柄を市民が解りやすい講座を希望する。例としては、市民が普段役に立つ法律。
- (生涯学習講座全体について) 高齢者にとって、安くてためになり、健康になれるものがあれば、今後も参加したい。
- (生涯学習講座全体について) 朗読、ノルディックウォーキングの講座を希望。